


活動成果報告書

令和4年度（第26回）「チヨダ地域保健推進賞」

<p>活動テーマ オレンジDayの歩み</p>	
<p>グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名) チームオレンジちがさき 代表者：吉武 泉</p>	 <p>当事者の作品</p>
<p>勤務先：茅ヶ崎市役所 所 属：福祉部 高齢福祉介護課 所在地：〒253-8686 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1 TEL：0467-82-1111 FAX：0467-82-1435</p>	  <p>認知症カフェ等マップ</p>  <p>Zoomを使ったシンポジウムの様子</p>

◇活動方針

世界アルツハイマー月間に合わせて日頃から認知症の人や家族等への支援をしている関係機関や関係者が一堂に会して、認知症に関するイベントを開催していきます。

次の取組により、認知症にやさしい茅ヶ崎市を目指して、認知症について考える機会とします。

- ・ 広く市民に対して、認知症に関する周知の機会とします。
- ・ 関係機関や関係者のそれぞれの職種や役割について、相互理解を深めるとともにネットワークを深めます。
- ・ 当事者や家族の思いを発信する場とします。
- ・ 年度ごとのテーマを設けていきます。

◇活動内容とその成果

【活動内容】

毎年、年度当初から、認知症施策担当者を中心に、関係機関等とともに企画し、日時調整、場所の確保、周知方法等を検討しています。

平成30年度に第1回、31年に第2回を開催した後、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症まん延中により中止。3年度は感染予防対策を講じて規模を縮小して実施しました。

【令和4年度の活動内容等】

<取組経過>

○事前の取組について

活動成果報告書

- ・年度当初に、今年度も規模を縮小して開催する方針を決定した。今年度の主なテーマについては、茅ヶ崎市認知症施策検討会（＊１）で検討し、「運転免許を返納した人への支援を考える」となりました。
 - ＊１ 茅ヶ崎市認知症施策検討会：認知症サポート医や介護サービス事業者、当事者等の代表が集まり、認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進、認知症の人や家族への支援等、認知症施策の推進について意見交換する会。
- ・下記の関係機関や関係者等（＊２）に今年度の主なテーマや方針を説明し、それぞれの団体と内容や役割等についての打ち合わせと準備を行った。
 - ＊２ 関係機関や関係者等：当事者の会（本人ミーティング）、家族やボランティアの会（うみの会、にこにこクラブ）、チームオレンジ（＊３）、認知症カフェの開催団体、お弁当販売店（＊４）、茅ヶ崎医師会、茅ヶ崎歯科医師会、茅ヶ崎寒川薬剤師会、地域包括支援センター等
 - ＊３ チームオレンジ：認知症の人や家族の支援ニーズと、ステップアップ講座の受講者等、認知症サポーターを中心とした支援をつなぎ、認知症になっても安心して暮らし続けられる地域づくりの具体的活動
 - ＊４ お弁当販売店：認知症の効果のあるとされている食材を使ってのお弁当の作成を依頼し、当日販売予定であった。

○実施できたこと及び中止等について

9月24日（土）に、第4回オレンジDayを開催予定でしたが、台風第15号の接近により、一部中止（延期を含む）を余儀なくされました。

具体的には次のとおりです。

- ・シンポジウム「免許を手放した人を地域で支える」対面とZoomで開催し、対面6人、Zoom29人の計35人が受講しました。
- ・展示（認知症当事者の方が描いた作品、認知症カフェ開催場所など）は、9月24日（中止）～27日で、延べ182人の見学がありました。
- ・認知症サポーター養成講座は、後日に延期（1月26日実施）しました。
- ・リラクゼーションルーム（何もせずのんびり、相談コーナー、本人ミーティング等）は、中止しました。
- ・認知症予防弁当は中止しました。

<成果>

作品の作成や準備に向けての作業及びその過程での何気ない会話並びに打ち合わせなど、その全てのプロセスが、認知症に関わる関係機関や関係者等の顔の見える関係づくり及び、相互の役割や機能についての理解並びに、認知症にやさしい地域づくりの推進につながっているものと考えています。

新たな成果としては、次のとおりです。

- ・3年度までの当事者の活動（講演、作品展示等）等については、市外の当事者に依頼していましたが、本人ミーティング等で当事者に相談した結果、当事者が協力し合って作品を作成しました。その過程で、当事者自身も自分の気持ちを話す機会となりました。

活動成果報告書

- ・シンポジウムに地域の方に参加していただいたり、認知症予防の弁当を民間（店舗）に依頼するなど、関係者だけでなく、一般市民や企業等との連携が始まりました。
- ・展示の案内等については、チームオレンジメンバーや家族の会等の約15人が担ってくれましたが、積極的にかかわってくれるだけでなく、5年度に向けての改善点、実施したい内容等を提案してくれました。

◇今後の計画

今年度の活動結果等について関係機関や関係者に報告します。また、5年度の活動についてもこれまでの活動方針を継続していきます。5年度に向けた活動テーマや内容については、関係機関や関係者と連携協力しながら、進めていきます。

また、感染状況にもよりますが、ウィズコロナ・ポストコロナを見据え、内容等を工夫していきたいと考えています。

オレンジDayに参画、参加する関係者が、それぞれの立場で草の根的に、認知症の方や家族への支援とネットワークが拡充していけるように、取り組んでいきたいと考えています。